

研究者プロフィール

一般科目 (文科系) Dept. of Liberal Arts (Humanities and Social Science)
— 中世東地中海世界の歴史 Medieval History in the Eastern Mediterranean Worlds —
岡本 和也 OKAMOTO Kazunari

研究業績 (論文・著書・その他の活動)



- [1] (教室レポート) 「論理的思考力を養う歴史教育—レポート作成を通じて—」『歴史と地理』623 (世界史の研究 ; 218), 2009, 15-25
- [2] (研究ノート) 「13 世紀後半におけるジュチ・ウルスとマムルーク朝の外交関係—使節派遣の目的について—」『オリエント』50/2, 2007, 252-274
- [3] (紀行) 「ジョチ・ウルスの外交関係にかかわる地域を訪ねて—黒海周辺 5 ヶ国紀行—」『内陸アジア史研究』21, 2006, 97-106
- [4] (書評) 「赤坂恒明『ジュチ裔諸政権史の研究』」『オリエント』48-2, 2005, 186-193

2008 年 3 月に「13 世紀後半におけるジュチ・ウルスとマムルーク朝の外交関係—使節派遣の目的について—」と題する論稿を発表した。ジュチ・ウルスの外交関係、さらには 13-14 世紀の東地中海地域における国際関係に関心を持っており、現在はその最初の段階として、その中心的な役割を担っていたと考えられるジュチ・ウルスとマムルーク朝の外交関係に関する研究を行っている。2008 年 3 月に発表した論文は、特に 13 世紀後半における外交使節の往来に着目したものであり、現在はその継続として 14 世紀前半における外交使節の往来に着目した研究を行っている。それと並行して、東地中海地域の国際関係において重要な役割を果たしていたと思われる各国家の姻戚関係の意義を明らかにすることを目的とした研究も行っている。

研究分野キーワード

ジュチ・ウルス, マムルーク朝, ビザンツ帝国, 東地中海, 歴史教育